



11月25日（水）吉岡漁港にてヤリイカが6トン揚がりました。港にはイカが詰められた大量の発砲スチロールが積み上げられました。朝早くから作業を行う漁師さんや漁協の職員、地元の人々も集まり賑やかな漁港の朝となりました。

ヤリイカとスルメイカ

福島町で漁獲される主なイカはヤリイカとスルメイカ（マイカ）です。そんな2種類のイカの違いはなんでしょう？

ヤリイカ

足は短いが、胴体部分はその分長い。 ←見た目→

ヤリイカは冬場から春先まで。 ←漁期→

イカ釣りで獲りますが、集魚灯（漁船に幾つもある灯り）を用いた電光敷き網と呼ばれる漁法が有名です。 ←漁法→



ヤリイカを「するめ」とする場合、「笹ずるめ」と呼ばれます。

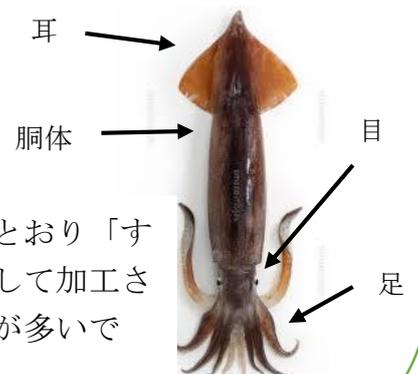
←加工→

スルメイカ

足が長く、耳が先端部に付いている。

6～7月から、12月頃まで。

北海道では津軽海峡や日本海南部にて、イカ釣りや定置網で獲られます。



その名のとおり「するめ」として加工されることが多いです。